

テーマ「感染症対策を踏まえた働き方改革」

視点１ 行政との連携や働きかけ

- ・ グランドデザイン、教員評価に係る自己申告書への働き方改革に関する事項の追加
- ・ 各種学校サポーターの配置（学校サポーター、ＩＣＴ支援員等）
- ・ 留守番電話機の導入（１９：００～７：３０）
- ・ 市独自の出退勤システムの導入
- ・ 家庭訪問・家庭確認の中止
- ・ 市教育委員会より提示された「新結城スタイル」の授業形態の実践
- ・ ２学期制の導入による成績処理、通知票作成の業務削減
- ・ 計画訪問時の指導案作成の負担軽減、帳簿検閲等は夏季休業中に実施
- ・ オンライン研修会の実施
- ・ 市主催の夏休みの作品審査を現職教員から退職教員へ移行
- ・ 給食費の公会計化（次年度から実施）

視点２ 自校での取組

- ・ 複数顧問制の推進による週１日の定時退勤日の設定
- ・ 部活動数の精選（令和４・５年度を見据えた入部指導の実施）
- ・ 部活動の活動時間等については、市小中体連の決定事項に準じて実施
- ・ 日課表の見直しによる下校時刻（部活動終了時刻）の繰り上げ
- ・ マイ定時退勤日の設定、退勤予定時刻の提示
- ・ 学校行事の精選、内容の削減及び見直し
- ・ 会議のスリム化やペーパーレス化の推進
- ・ オンライン授業の実施、デジタルドリル・教育コンテンツ等の活用
- ・ 学期末に成績処理期間の設定
- ・ 学校だよりや週予定表などのＰＤＦ配信
- ・ 校内データフォルダの整理による教材の共有化
- ・ 勤務に関するアンケート（副校長・教頭・教務主任を対象）の実施と分析
- ・ 時間外在校等時間の結果をもとにした教職員への指導・助言

視点３ 次年度に取り組みたいテーマ

- ・ 感染症対策を踏まえた働き方改革
- ・ 新しい時代を拓く、創意と活力に満ちた学校経営
- ・ 新しい時代の教育の推進と働き方改革の実現